



オルタネータキット

Workman® HDX-Auto 汎用作業車

モデル番号133-0575

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	—	油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外します。
3	必要なパーツはありません。	—	アダプタプレートを取り外します。
4	オルタネータ用プーリ オルタネータベルト 六角ソケット平ヘッドねじM8 x 20mm	1 1 2	オルタネータ用プーリとベルトを取り付けます。
5	必要なパーツはありません。	—	カップラアセンブリを取り付けます。
6	オルタネータのブラケット用テンプレート	1	オルタネータブラケット用の穴を開けます。
7	オルタネータ用ブラケット オルタネータ スペーサ 六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ 平ワッシャ7/16 インチ フランジナット3/8 インチ 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm 六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ フランジナット (1/4 インチ)	1 1 1 1 1 1 6 6	オルタネータを取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	—	油圧ポンプを取り付けます。
9	オルタネータのワイヤハーネス	1	キットとエンジンのワイヤハーネスをオルタネータに接続します。



手順	内容	数量	用途
10	必要なパーツはありません。	－	バッテリーを接続する。
11	必要なパーツはありません。	－	オルタネータの試験を行います。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、キーを抜き取る。
2. バッテリーのマイナスケーブルの接続を外す；オペレーターズマニュアルを参照。

2

油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 油圧ポンプのハブについている固定ねじ2本を外す 図 1。

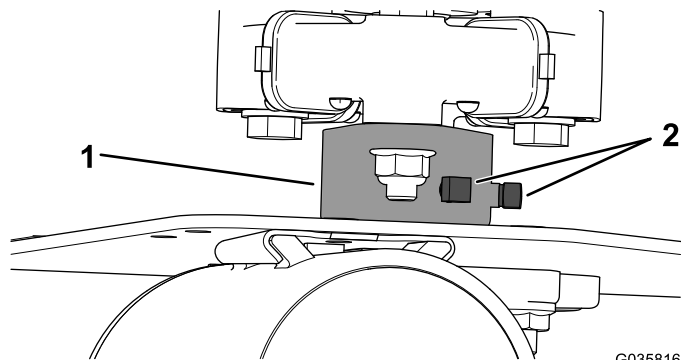


図 1

1. 油圧ポンプのハブ
2. 固定ねじ

2. 油圧ポンプからボルト4本とナットを外す 図 2。

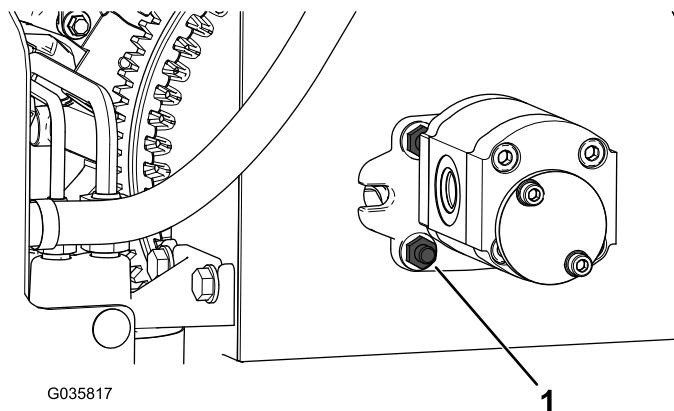


図 2

1. ボルトとナット

3. カップラから油圧ポンプを外してポンプを脇に置く。

注 ボルト類は捨てないでください。

4. 油圧ポンプのハブについているフランジナット2個を外す 図 3。

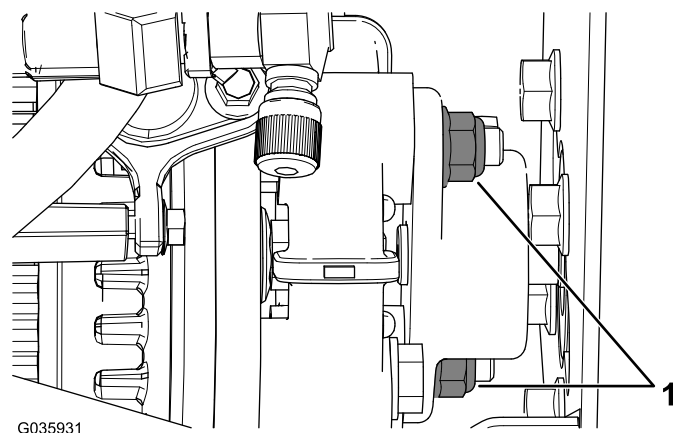


図 3

1. フランジナット

5. カップラアセンブリからボルト2本とワッシャ2枚を外す 図 4。

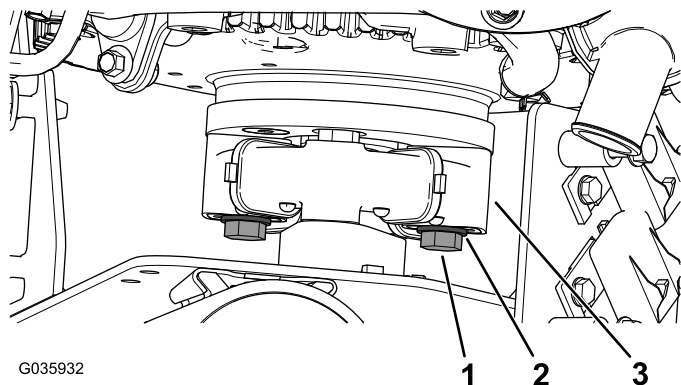


図 4

1. ボルト
2. ワッシャ
3. カップラアセンブリ

6. カップラアセンブリを取り外す。

4

オルタネータ用プーリとベルトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータ用プーリ
1	オルタネータベルト
2	六角ソケット平ヘッドねじ M8 x 20mm

手順

1. オルタネータ用プーリにオルタネータ用ベルトを取り付ける 図 6。

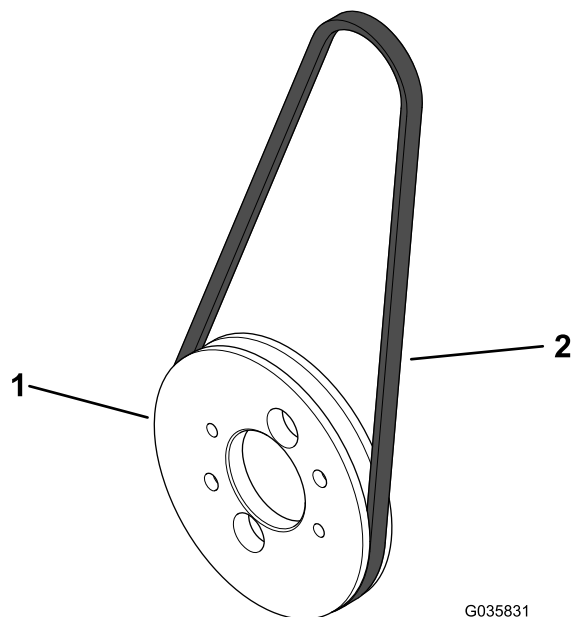


図 6

1. オルタネータ用プーリ
2. オルタネータベルト

3

アダプタプレートを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. アダプタプレートから六角ソケット平ヘッドねじを外す 図 5。

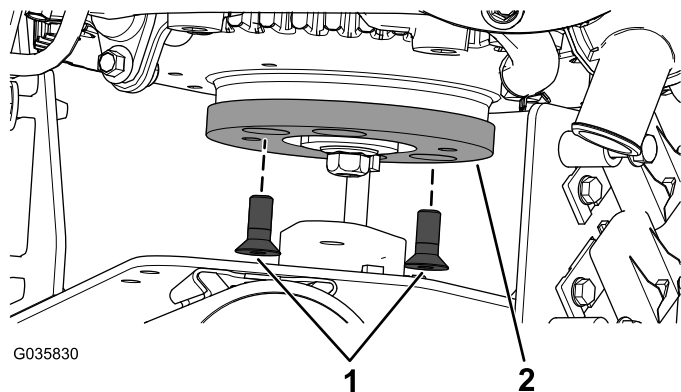


図 5

1. 六角ソケット平ヘッドねじ
2. アダプタプレート

2. アダプタプレートを取り外す 図 5。

注 アダプタプレートとねじは廃棄してください。

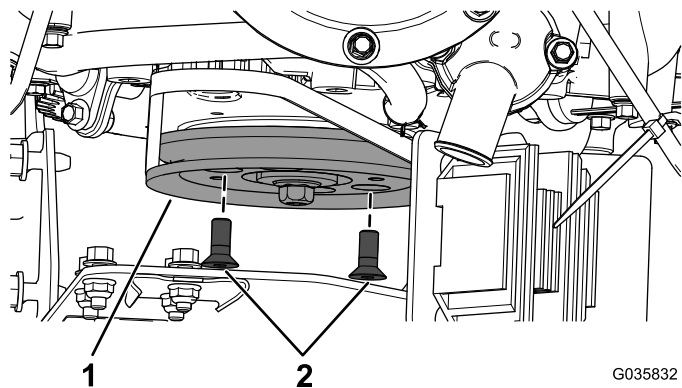


図 7

G035832

1. オルタネータ用プーリ
 2. 六角ソケット平ヘッドねじ M8 x 20mm
-
3. 六角ソケット平ヘッドねじ M8 x 20mm のねじ山にロッキングコンパウンドを塗って取り付けトルク締めする 2631N・m 2.63.2kg・m = 1923ft-lb。

5

カップラアセンブリを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 2 油圧ポンプを外してカップラアセンブリを取り外す (ページ 2) で取り外したボルト 2 本にロッキングコンパウンドを塗布する。
2. ボルト 2 本をワッシャと共に取り付け、1,4831,907N・m 1.51.9kg・m = 131169in-lbs にトルク締めする。
3. 2 油圧ポンプを外してカップラアセンブリを取り外す (ページ 2) で外したナット 2 個を取り付け、1,4831,907N・m 1.51.9kg・m = 131169in-lbs にトルク締めする。

6

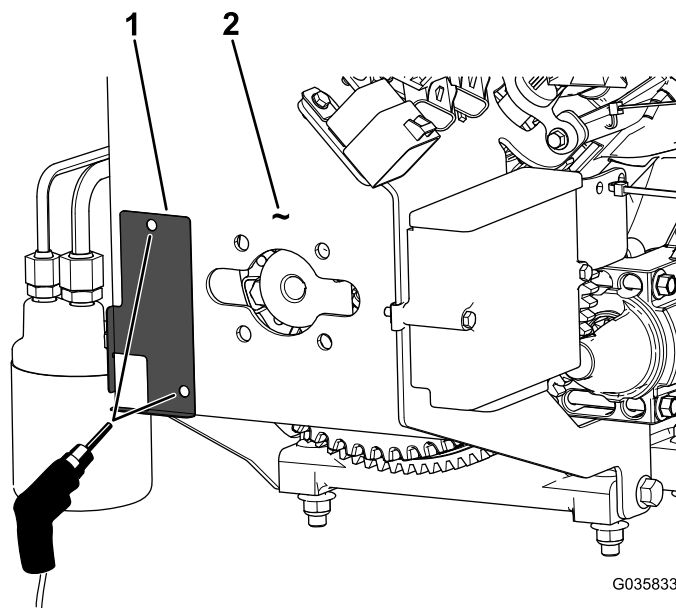
オルタネータブラケット用の穴を開ける

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | オルタネータのブラケット用テンプレート |
|---|---------------------|

手順

ブラケット用テンプレートを使って、油圧ポンプブラケットに、直径 7.9mm の穴を 2 つ開ける 図 8。



G035833

図 8

1. オルタネータのブラケット用テンプレート
2. 油圧ポンプのブラケット

7

オルタネータを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータ用ブラケット
1	オルタネータ
1	スペーサ
1	六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ
1	平ワッシャ7/16 インチ
1	フランジナット3/8 インチ
1	六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm
6	六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ
6	フランジナット (1/4 インチ)

手順

1. カーボンキャニスタを機体左側に移動し、可動部や高温部から離してケーブルタイで油圧パイプに固定する【図 9】。

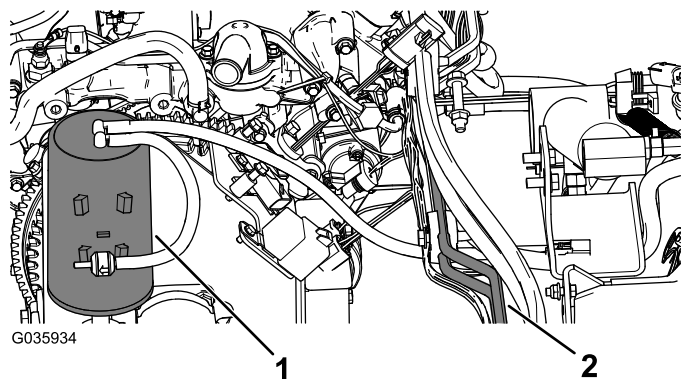


図 9

1. カーボンキャニスタ
2. 油圧パイプ配管

2. オルタネータ用ブラケットを油圧ポンプ用ブラケットに固定する六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ6本とフランジナット1/4 インチ6個を使用し、【図 10】のように取り付ける。

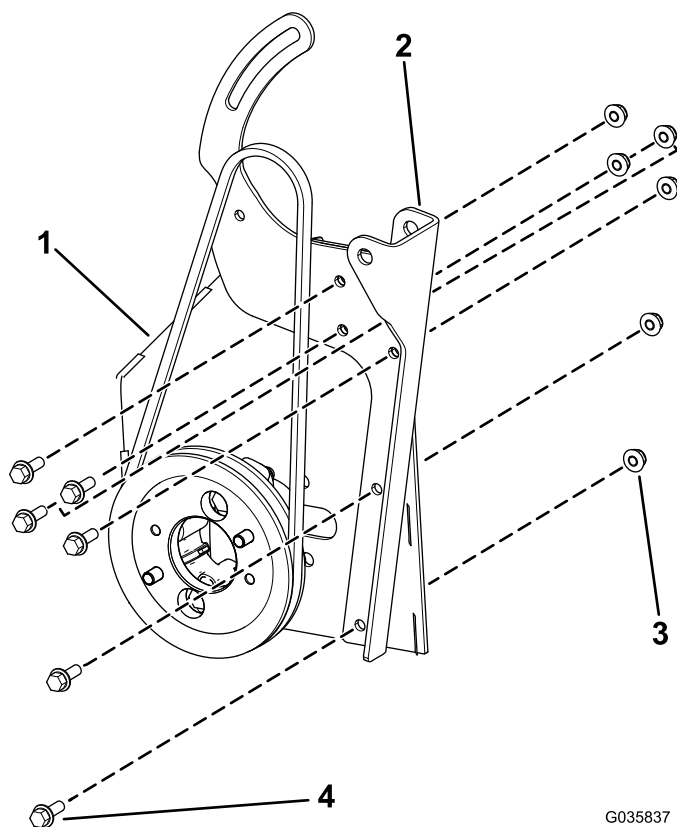


図 10

1. 油圧ポンプのブラケット
2. オルタネータ用ブラケット
3. フランジナット (1/4 インチ)
4. 六角ヘッドフランジねじ1/4 x 3/4 インチ

3. オルタネータ用ブラケットにオルタネータを固定する六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ、平ワッシャ、スペーサ、フランジナット3/8 インチを使用し、【図 11】のように取り付ける。

注 キャブヒーターキットと共に取り付ける場合には、冷却液ラインについているT字部分を回してホースをオルタネータから逃がしてください。

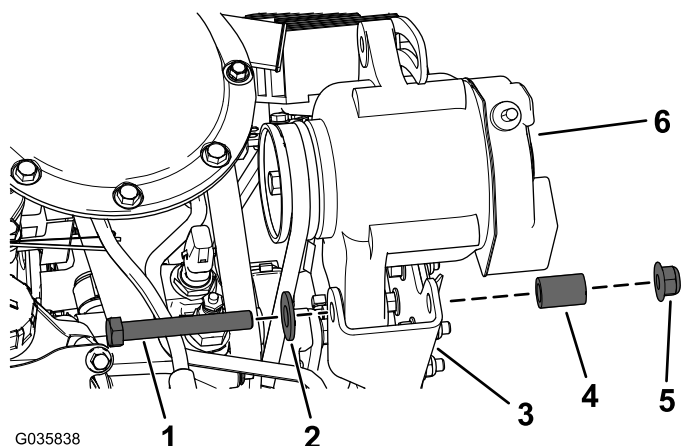


図 11

1. 六角ヘッドねじ3/8 x 2-3/4 インチ
2. 平ワッシャ7/16 インチ
3. オルタネータ用ブラケット
4. スペーサ
5. フランジナット (3/8 インチ)
6. オルタネータ

4. エンジンのクロスオーバーチューブとエンジンのワイヤハーネスがオルタネータベルトに当たらないようにケーブルタイを使って固定する 図 12。

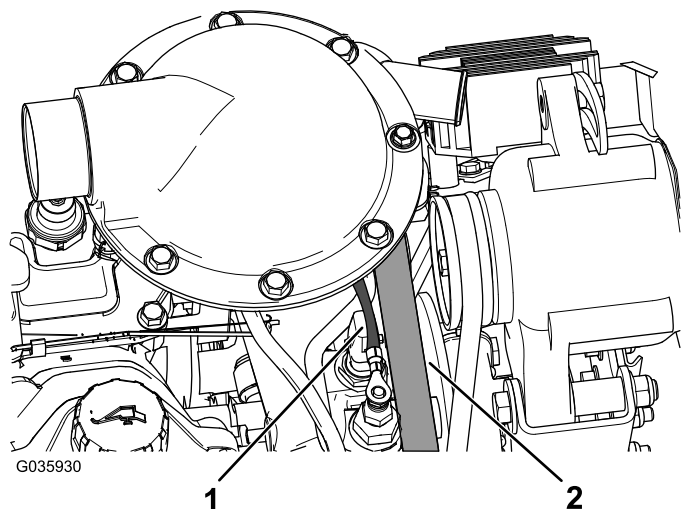


図 12

1. エンジンのワイヤハーネス
2. クロスオーバーチューブ

5. オルタネータブラケットのスロットとオルタネータの穴に、六角ヘッドフランジねじM8 x 20mmを仮止めする 図 13。

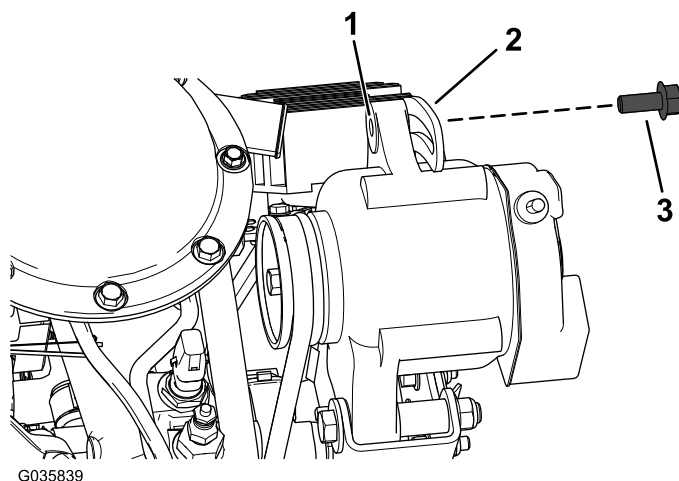


図 13

1. オルタネータの穴
2. オルタネータブラケットのスロット
3. 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mm

6. オルタネータのプーリにベルトを取り付ける 図 14。

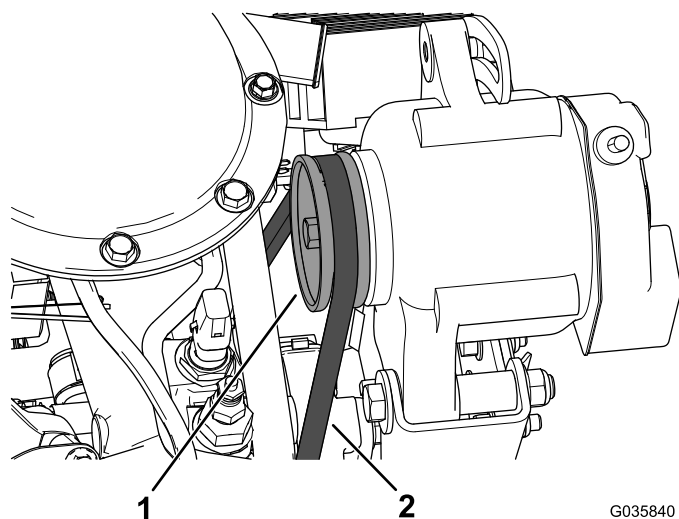


図 14

1. プーリ
2. オルタネータベルト

7. オルタネータベルトに張りを与えるプーリとプーリの中間を 4.5kg の力で押したときに 1.25cm のたわみが出る程度に張ること。

8. 六角ヘッドフランジねじM8 x 20mmを締め付ける。

8

油圧ポンプを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. ステップ2 油圧ポンプを外してカップラセンブリを取り外す (ページ 2) で保存しておいたボルト4本とナットを使用して、油圧ポンプを取り付ける。
2. 油圧ポンプのハブについている固定ねじ2本を締め付ける 図 1。

9

キットとエンジンのワイヤハーネスをオルタネータに接続する

この作業に必要なパーツ

1	オルタネータのワイヤハーネス
---	----------------

手順

1. キットのワイヤハーネスをオルタネータに接続する 図 15。

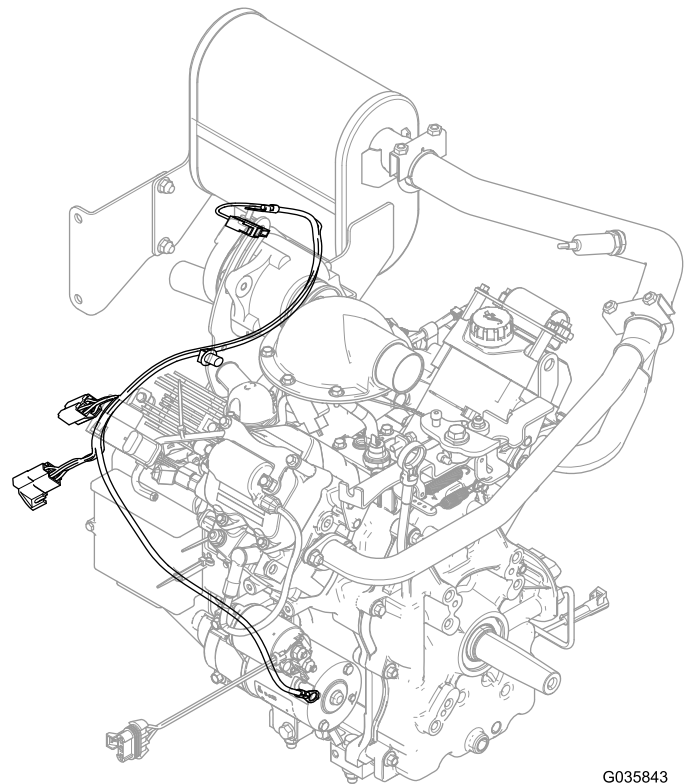


図 15

2. オルタネータのワイヤハーネスをエンジンのワイヤハーネスに接続する 図 16。

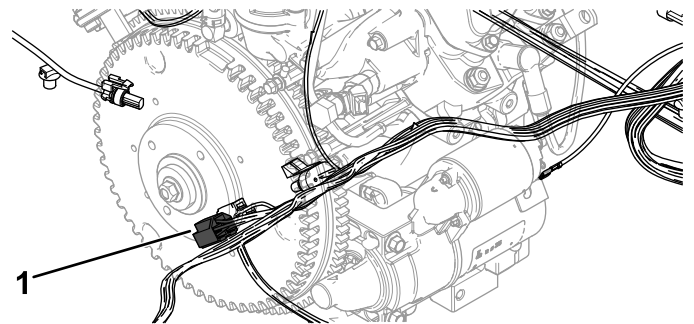


図 16

1. オルタネータのワイヤハーネスをエンジンのワイヤハーネスのここに接続する。
3. スタータについている端子リング付きの薄紫色のラインを外して、テープで固定する。
4. プラスの端子リングをスタータのプラス端子に取り付ける 図 15。

10

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

バッテリーのマイナスケーブルを接続する; オペレーターズマニュアルを参照。

11

オルタネータの試験を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. エンジンを停止した状態でバッテリーの電圧を調べる。
2. エンジンを始動してバッテリーの電圧を調べる。

注 エンジン始動後の電圧が 13.514.5V あれば適正です。